

那須塩原市上下水道事業包括的民間委託導入 可能性調査業務委託 仕様書

1 業務の目的

那須塩原市の水道施設維持管理業務、公共下水道施設維持管理業務、農業集落排水施設維持管理業務、上下水道料金等徴収業務、給排水装置審査検査業務、企業会計システム、料金システム等に係る業務を対象に、包括的に民間委託を行う範囲及び発注形式について検討し、包括的民間委託導入の効果、可能性を調査、分析することを目的とする。

2 検討対象業務

検討対象業務は、那須塩原市上下水道部が所管している那須塩原市水道事業、那須塩原市公共下水道事業及び那須塩原市農業集落排水事業の3事業における次の業務を対象とする。

- (1) 水道施設維持管理業務
- (2) 公共下水道施設維持管理業務
- (3) 農業集落排水施設維持管理業務
- (4) 料金等賦課徴収、窓口関係業務
- (5) 給水装置、排水設備工事申請受付及び検査業務
- (6) 公営企業会計システム、料金システム、マッピングシステム等、上記に係るシステム関連業務

3 提供資料

- (1) 公表されているもの
 - ・全体計画、事業計画及び整備計画
 - ・那須塩原市の水道・下水道（那須塩原市水道事業・下水道事業の概要）
- (2) 公表されていないもの
 - ・那須塩原市下水道ストックマネジメント計画
- (3) 現在の委託方式での仕様書等
 - ① 水道浄水施設維持管理業務委託
 - ・仕様書、特記仕様書
 - ② 令和2年度那須塩原市水処理センター等維持管理業務委託
 - ・プロポーザル実施要領、仕様書など
 - ③ 上下水道料金等関係事務業務委託
 - ・仕様書

- ・業務マニュアル
- ④上下水道料金、公営企業会計システム導入及び運用業務
- ・仕様書

4 業務の内容

(1) 現状分析

那須塩原市上下水道事業委託内容に関する分析を行い、特徴や課題等を整理する。

(2) 事業範囲の検討

今後の上下水道事業の包括的民間委託を検討するにあたって、最適な事業範囲を設定するために、複数のパターンを比較検討しメリット、デメリットや課題等を整理する。

(3) 発注、契約手法に関する検討

事業手法として包括的民間委託を基本としながらも、想定される発注、契約手法を検討するために、複数のパターンを比較検討しメリット、デメリットや課題等を整理する。

(4) 包括的民間委託導入効果の分析

(1)～(3)の分析結果を踏まえつつ、包括的民間委託導入の効果を分析する。分析に際しては、中長期的な視点も念頭におくこと。

(5) マーケットサウンディング（民間市場調査）の実施

民間企業に対するマーケットサウンディングを実施する。

(6) リスク分担の検討

包括的民間委託における天災、事故、物価の変動、債務不履行、性能事項の未達等の各種リスクを想定した上で、委託者、受託者間の責任範囲の明確化を行う。

(7) 委託費用の算定

整理した情報をもとに、検討した事業範囲、各委託レベルごとに、委託費用を算定する

※委託レベルの定義は「性能発注の考え方に基づく民間委託のためのガイドライン」（平成13年4月、国土交通省）に基づく。

(8) 仕様書等の作成

包括的民間委託を想定した業務の仕様書及び包括的民間委託と想定されなかった業務の次期業務発注に必要な仕様書及び設計書の作成を行う。

包括的業務委託の導入時期は令和8年度を予定しているが、令和6年度中に予算措置をするべき事項が発生する場合は、見積書等の資料を令和5年10月13日（金）までに作成すること。

